

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	奈良市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	奈良市文化遺産地域活性化事業計画	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
<p>奈良市第4次総合計画（平成24年策定）及び奈良市文化振興計画（平成21年策定）を踏まえ、本補助事業を実施する。本市には、奈良時代から受け継がれてきた様々な文化の蓄積があり、これらを守り伝え、さらには活用し、地域活性化を推進することで、文化遺産を活かした文化振興、観光振興を図る。本補助事業の実施により、伝統文化の普及と継承を市民の自主的かつ創造的な活動により推進する。奈良市内にある様々な文化遺産を活用し、各事業において文化遺産の普及や継承、調査研究を図るとともに、公演や見学会、シンポジウム等様々な形で市民や観光客が伝統文化に触れ、理解を深める機会を提供する。</p> <p>※奈良市文化振興計画はURL (http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1402963087252/index.html) を参照。</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は市民部文化振興課が行う。また、補助事業は奈良市伝統文化いきいき実行委員会が実施する。 構成団体：特定非営利活動法人奈良能、赤膚山元窯保存会、 公益社団法人奈良まちづくりセンター</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 92,331 千円	平成31年度申請額： 3,550 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の継承や体験ができる事業を文化団体と市が連携して実施することにより、市民が自分達のまちの文化遺産へ関心を持つきっかけと機会を効果的に提供することができ、自分達のまちの文化遺産は自らで守り後世へ伝えていくという愛着と誇りを持つ意識付けに寄与する。 ・今まで交流が少なかった文化団体の相互交流の機会が生まれ、他の伝統文化への理解促進や今後の事業連携が期待でき、文化遺産のより一層の活用、ひいては地域の活性化が期待できる。 ・なら燈花会などの既存の観光イベントとの連携によって周辺地域へのより一層の経済効果や、観光客の増加が期待できるとともに、観光客へ文化遺産を活用した事業を効果的にPRでき、文化遺産そのものについても関心の向上が見込まれる。 ・奈良市に存在する世界遺産をはじめとした歴史的な文化遺産、景観、風土などを最大限に活用する事業を、広い世代を対象に実施することにより、地域や観光に対する興味や理解をより一層引き出し、地域の魅力を発信する担い手の育成に寄与する。 ・生活様式の変化により維持存続が危惧される地域の歴史的建物や美しい景観を記録することは、地域のこれらを示唆する上で貴重な資料となる。またその調査成果や分布状況の地域住民への報告や地域からの情報発信により、地域の文化財への認識が地域内外で進み、まちづくりやまちおこしに寄与することで地域の活性化が期待できる。 			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

本市では、世界に誇る奈良固有の歴史と文化を活かしたまちづくりのマスタープランとして「奈良市歴史的風致地区維持向上計画」を策定し、平成27年2月に認定された。この計画とともに市民主体の取組みである当事業を実施することで、都市の魅力を高め、市民が愛着と誇りを持ち、訪れる人に感動をあたえられるようなまちをめざし、歴史的風致地区維持に寄与する。

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	奈良市 市民部 文化振興課
-----------------	---------------

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	奈良町エリアにある市立史料館の総入館者数(奈良市史料保存館、ならまち格子の家、奈良町にぎわいの家)	関連事業:	1~5、7、11、13、14、16、17、20~24			
目標値1:	【現状値】平成27年度 231,943人 ⇒ 【目標値】平成32年度 281,825人					
設定根拠1:	平成24年度~27年度における奈良市観光入込客数の伸び率平均が3.3%であることを参考として、毎年度伸び率3.3%と設定					
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
232,824人	226,547人					
2%	-11%					
目標区分2:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分2:	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	奈良市観光入込客数	関連事業:	1~24			
目標値2:	【現状値】平成27年度 14,976千人 ⇒ 【目標値】平成32年度 15,000千人					
設定根拠2:	奈良市第4次総合計画後期基本計画にて平成32年度に15,000千人の目標値を設定している。					
進捗状況2:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
15,543千人	16,314千人					
2363%	5575%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	奈良町の歴史・文化遺産を活かした地域活性化事業（通称：奈良町モノ語り調査）					実施団体：	公益社団法人奈良まちづくりセンター				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	奈良町の町家の蔵などに遺された生活文化、民俗資料等を発掘した成果を写真と一部の実物を展示発表する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	奈良町物語館への年間入場者数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 30,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 36,000 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
30,000 人	31,000 人										
0%	17%										
事業②：	奈良町の町家の魅力発信プロジェクト「奈良町の町家ガイドブック」の作成（日・英）					実施団体：	奈良町にぎわいの家管理共同体				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	奈良町家での暮らし方に特化したガイドブックを作成し、地域住民、国内外の観光客に、奈良町に伝わる暮らしとともに木造建築の特徴である意匠の魅力や機能性など、奈良町の町家の生活文化を発信し、奈良町暮らし・日本の伝統的な暮らしへの理解を高める。（29年度：日本語版1000部、30年度：英語版1000部作成）										
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	「奈良町の町家暮らしガイドブック」増刷数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 冊 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 500 冊										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
冊	0 冊	0 冊									
	0%	0%									
事業③：	奈良町の町家の魅力発信プロジェクト「奈良町の町家マップ」の作成（日・英）					実施団体：	奈良町にぎわいの家管理共同体				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度				
事業概要：	奈良町の特徴的かつ美観に優れた町家等の位置と説明を記載した地図を作成。モデルコースも策定し、観光客や地域住民に奈良町を散策する際の感動と保存への意欲醸成を図る。＜内容＞①文化財等の町家を中心に、奈良町の特徴的な町家を紹介②見学のモデルコースを策定										
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	「奈良町の町家マップ」増刷数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 冊 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 500 冊										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
冊	0 冊	0 冊									
	0%	0%									

事業④：	奈良町の町家の魅力発信プロジェクトー「奈良町の町家暮らしガイドブック」の作成等	実施団体：	奈良町にぎわいの家管理共同体			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：	国内外の観光客向けに、奈良町の町家の生活文化とともに木造建築の特徴、意匠の魅力や機能性などを具体的かつ平易に紹介したガイドブックを作成し、奈良町暮らしへの理解を高める。＜内容＞①建物空間の説明、イラスト俯瞰図②建築物の個別部材説明（格子、床の間、箱階段、通り庭等）					
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）	（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標：	「奈良町の町家暮らしガイドブック」増刷数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 冊 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 500 冊					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
冊	0 冊	0 冊	冊	冊	冊	
	0%	0%				
事業⑤：	奈良町の町家の魅力発信プロジェクトー奈良町の町家の特徴を記した案内板の設置	実施団体：	奈良町にぎわいの家管理共同体			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	奈良町の町家の魅力を一般観光客と市民へ紹介する木製の案内板を制作・設置					
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）	（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標：	「町家暮らしガイドブック」のHPからのダウンロード数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 2,000 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
件	0 件	0 件	件	件	件	
	0%	0%				
事業⑥：	赤膚山元窯情報発信事業	実施団体：	赤膚山元窯保存会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	平成28年度から実施している大型登り窯修理工事の記録写真及び解説パネルを作成し、パネル展を開催する。					
評価指標区分：	・SNS上の情報発信の「いいね」の数	（具体的な指標は次のとおり）				
具体的な指標：	赤膚山元窯保存会のFacebook投稿の閲覧者数					
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 9,492 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10,000 人					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
9,492 人	13,124 人	8,043 人	人	人	人	
0%	715%	-285%				

事業⑦：	奈良町の歴史・文化遺産を活かした地域文化遺産活性化事業（通称：モノ語り調査）					実施団体：	公益社団法人奈良まちづくりセンター				
事業区分：	人材育成					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度				
事業概要：	教育大学の学生対象の演習（自治会長への聞き取り調査）を継続するとともに、学生も調査に加わり、指導者によるセミナーを開いて人材育成に資する。また、これを奈良市内の文化財系の大学に広げるよう、実施団体と交流のある教員を通じて働きかける。										
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	調査参加者の後年度活動者数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
6 人	9 人	10 人	人	人	人						
60%	90%	100%									
事業⑧：	なら燈花会能開催事業					実施団体：	特定非営利活動法人奈良能				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	奈良の夏行事の代表格「なら燈花会」に合わせて能楽の発祥の地奈良において能楽を開催し、能楽の普及並びに古典芸能の啓発を行う。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	「奈良能」ホームページの年間閲覧数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 11,800 回 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 22,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
12,000 回	9,508 回	15,576 回	回	回	回						
2%	-22%	37%									
事業⑨：	なら芝能開催事業					実施団体：	特定非営利活動法人奈良能				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	能楽発祥の地奈良において能楽を開催し、能楽の普及並びに古典芸能の啓発を行う。能楽の上演の他、能楽入門講座も実施する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	「奈良能」ホームページの年間閲覧数										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 11,800 回 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 22,000 回										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度						
12,000 回	9,508 回	15,576 回	回	回	回						
2%	-22%	37%									

事業⑩:	幻の復曲能「重衡」上演事業	実施団体:	伝統の未来を見つめる会			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要:	全国でも珍しい演目の上演や奈良（日本）の歴史・文化・芸術・風土について考察する基調講演、能面体験等の実施により、人々の能楽への関心を高める。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	伝統の未来を見つめる会のFacebookページの登録者数					
目標値:	【現状値】平成 28 年度 0 人 ⇒ 【目標値】平成 32 年度 200 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
人	152 人	151 人	人	人	人	
	76%	76%				
事業⑪:	奈良町の歴史・文化遺産を活かした地域文化遺産活性化事業（通称：モノ語り調査）	実施団体:	公益社団法人奈良まちづくりセンター			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 28 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要:	奈良町の伝統的な建造物に遺されている文物調査に参加した民俗学の専門家や当該文化財の所有者、調査担当者などをパネリストとするシンポジウムを開催する。奈良町の自治会関係者や大学生などにも参加してもらい、奈良町の生活文化の重要性の認識を広げる。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	奈良町物語館への年間入場者数					
目標値:	【現状値】平成 27 年度 30,000 人 ⇒ 【目標値】平成 32 年度 36,000 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
30,000 人	31,000 人	31,000 人	人	人	人	
0%	17%	17%				
事業⑫:	赤膚山元窯普及啓発事業	実施団体:	赤膚山元窯保存会			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 28 年度 ~ 平成 32 年度			
事業概要:	幅広い世代を対象とし、解体・修理に伴う様々な体験会を実施する。例：壁土作り体験、壁土塗り体験、ワラ灰作り体験など					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	赤膚山元窯保存会のFacebook投稿の閲覧者数					
目標値:	【現状値】平成 27 年度 9,492 人 ⇒ 【目標値】平成 32 年度 10,000 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
9,492 人	13,124 人	8,043 人	人	人	人	
0%	715%	-285%				

事業⑬:	奈良町の町家の魅力発信プロジェクトー見学モニターツアー「奈良町の町家を見て歩こう」	実施団体:	奈良町にぎわいの家管理共同体			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要:	奈良町の特徴的町家・文化財町家を巡るコースを策定し、一般市民・観光客を対象に、専門家による説明付きの町家見学モニターツアーを開催。町家への関心・知識を高め、保存への意識向上を図る。20名程度、3時間程度のコース。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	町家マップのダウンロード数					
目標値:	【現状値】 平成 28 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 3,000 件					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
件	0 件	0 件	件	件	件	
	0%	0%				
事業⑭:	奈良町の魅力発信プロジェクトーシンポジウム開催	実施団体:	奈良町にぎわいの家管理共同体			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 30 年度			
事業概要:	町家の保存や再生に関係する専門家のシンポジウムを開催し、奈良町の魅力を発信し、未来へ町家文化を繋ぐための工夫などを広く一般市民の啓発する。＜内容＞町家建築専門家・職人、文化財保存職等による講演と対談形式、町家ガイドブック等を元にしたパネル展を併設開催。					
評価指標区分:	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:	奈良町にぎわいの家の年間来場者数					
目標値:	【現状値】 平成 28 年度 96,000 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 124,800 人					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
96,000 人	93,247 人	93,006 人	人	人	人	
0%	-10%	-10%				
事業⑮:	奈良市内における近世近代の歴史的建造物の掘り起こしによる地域活性化事業	実施団体:	一般社団法人奈良県建築士会			
事業区分:	調査研究	事業期間:	平成 28 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要:	一般社団法人奈良県建築士会が育成した地域文化財建造物専門家を活用し、地域に根ざした歴史的建造物の掘り起こしのための調査を実施する。					
評価指標区分:	(リストから選択してください。)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標:						
目標値:	【現状値】 平成 年度 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 (単位)					
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	

事業⑯：	奈良町の歴史・文化遺産を活かした地域文化遺産活性化事業（通称：モノ語り調査）	実施団体：	公益社団法人奈良まちづくりセンター			
事業区分：	調査研究	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	奈良町にある自治会が江戸時代から蓄積してきた文物の調査を、奈良まちづくりセンターのメンバーとともに自治会役員や地域の文化財保存グループ、学生らが行う。自治会の協力を得て、奈良町的生活文化を担う住民の持つ収蔵物の調査を行い、近世や近代の奈良町文化の全容解明につなげる。					
評価指標区分：	(リストから選択してください。)			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：						
目標値：	【現状値】 平成 年度 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 (単位)					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	
事業⑰：	奈良町の歴史・文化遺産を活かした地域文化遺産活性化事業（通称：モノ語り調査）	実施団体：	公益社団法人奈良まちづくりセンター			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度			
事業概要：	事業16の調査成果である文化財の写真と記録を奈良まちづくりセンターが設置するデータベース上に整理して保存・公開する。またそれらのリストを作成する。					
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	奈良まちづくりセンターホームページ内のデータベースの閲覧数					
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 0 件 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 20,000 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
10,000 件	20,000 件	20,000 件	件	件	件	
50%	100%	100%				
事業⑱：	赤膚山元窯記録作成事業	実施団体：	赤膚山元窯保存会			
事業区分：	記録作成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：	29年度修理箇所第3～8室の3D測量を行う。また大型窯の解体時からの記録写真をダイジェスト映像にし、全国の教育機関・研究機関へ記録DVDを配布したり、動画共有サイトなどにて公開し、広く閲覧できるようにする。3D画像発表説明会や修理状況報告会なども開催する。					
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	動画共有サイトにて公開する動画の再生数					
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 2,000 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
回	0 回	118 回	回	回	回	
	0%	6%				

事業⑱：	赤膚山元窯大型登り窯修理	実施団体：	赤膚山元窯保存会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 28 年度 ～ 平成 30 年度			
事業概要：	27年度から実施している大型登り窯の修理を継続して行う。修理方針と工事内容は、複数の有識者からなる委員会を設置し、オブザーバーに奈良県教育委員会文化財保存課、奈良市教育委員会文化財課の参加を得て、指導・助言を受ける。					
評価指標区分：	・記録映像の貸し出し（又は利用）回数等			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	平成29年度に作成する動画共有サイトにて公開する動画の再生数					
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 2,000 回					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
回	0 回	118 回	回	回	回	
	0%	6%				
事業⑳：	奈良町の町家の魅力発信プロジェクト―「奈良町の歴史的つながり」冊子の作成等	実施団体：	奈良町にぎわいの家管理共同体			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 31 年度			
事業概要：	平城京の条坊制に地割りの歴史を持つ奈良町において、古代・中世・近世にいたる街並みの変遷を探る冊子を作成する。					
評価指標区分：	・補助事業終了後のパンフレット等コンテンツ増刷数（自主事業分）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	「奈良町の歴史レイヤーブック」冊子増刷数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 冊 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 500 冊					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
冊	0 冊	0 冊	冊	冊	冊	
	0%	0%				